

## 編集後記

総ページ数163ページ、執筆担当者50人超、構想・執筆・校正にかかった延べ日数200日以上。このような巨大報告書制作プロジェクトに学生時代から携われることは、多大な喜びであると同時に大きな挑戦でもあった。限りある紙面をどのように配分するか、本会議終了後もいかに実効委員や参加者のモチベーションを維持するか、賛助者リストに間違いは無いか、字体や語調は統一されているかなどなど、数ある困難を乗り越えながらとうとう製本まで漕ぎ着けた。そして困難に直面した際には常に己の力の微力さを知り、仲間の協力の有難さを身に沁みて感じた。この場を借りて、報告書作りに携わってくれた参加者、実行委員にお礼を言いたい。

最後に、これまで日米学生会議をご支援いただいた全ての方々に、ここで改めて厚く御礼申し上げます。この報告書が皆様の目に留まり、日米学生会議へのご理解を深めていただければ幸いです。そして、どうぞ忌憚のないご意見を日米学生会議にお寄せください。この報告書が日米学生会議と支援者の皆様、そして日米学生会議へ興味をお持ちの学生の皆様との媒介となることを願いながら、第60冊目の報告書を世に送り出します。

第60回日米学生会議実行委員 廣田隆介  
2008年11月29日



第60回日米学生会議実行委員

### 編集スタッフ

廣田隆介、松尾恵輔、伊藤昂介、神馬光滋、  
高畑乃枝、田中 豪、油井英孝

### 発行

財団法人 国際教育振興会

### 企画・編集

第60回日米学生会議実行委員会

〒160-0004 東京都新宿区四ツ谷1-21

<http://www.jasc-japan.com/>